

第 12 回全日本テコンドープムセ選手権大会
兼第 3 回全日本障がい者総合テコンドープムセ選手権大会
兼国際大会派遣選考会

開催要項

1. 名 称 第 12 回全日本テコンドープムセ選手権大会
2. 主 催 一般社団法人 全日本テコンドー協会
3. 主 管 千葉県テコンドー協会
4. 後 援 千葉県 千葉県教育委員会
千葉市 千葉市教育委員会
5. 協 賛 一般財団法人 国際クラブ
株式会社 NRE
株式会社 ダイテックス
株式会社 ソケッツ
アディダスジャパン株式会社
株式会社 SYNERGY JAPAN
6. 開催日時 平成 31 年 2 月 16 日 (土) 9:00 開場
10:00 試技順位抽選会
13:00 試合開始予定
7. 開催場所 千葉ポートアリーナ
〒260-0025 千葉市中央区問屋町 1-2
TEL 043-241-0006
<交通>千葉都市モノレール「市役所前駅」下車 徒歩約8分
8. 開催種目 プムセ/障がい者・プムセ/2部門とする
9. 出場資格：①一般社団法人全日本テコンドー協会に 2018 年度個人登録している選手で各都道府県統括団体の承認を得た者
②心身ともに健康で、国技院およびWT公式のプムセ(品勢)を熟知する者
③国技院およびWTの段・品取得者
※国技院段証のコピー添付する
※外国国籍の場合、日本在住であること(外国人登録証明書のコピーを添付)
※年齢は 2019 年 1 月 1 日~12 月 31 日までの間に迎える満年齢とする
※2019 年に階級カテゴリーが変わる選手はどちらのカテゴリーに出場しても可
10. 種 目：個人/団体/ペア/障がい者/5 部門にする
A. 男子個人【規定プムセ・フルースタイルプムセ】
B. 女子個人【規定プムセ・フルースタイルプムセ】
C. ペア(男女)【規定プムセ・フルースタイルプムセ】
D. 団体(男女混合 3 名以上)【規定プムセ・フルースタイルプムセ】
E. 障がい者個人【規定プムセ】
※ペア・団体の参加に関しては県協会・道場単位でなくても可
※ペア及び団体はどちらかの出場とする
※参加種目は最大 3 種目(例えば。個人規定・フリー・ペア規定など)

11. 試合形式及び時間

【規定プムセ】男女個人・ペア・団体

A. 1 種目試演時間は 90 秒以内とする

B. 採点基準〈10 点満点の減点方式〉

ア. 正確性 (4 点満点)

a) 基本動作の正確性

b) 各プムセの詳細項目

イ. 表現性 (6 点満点)

a) 速度と力

b) 剛柔・緩急・リズム

c) 気の表現

C. 予選はカットオフ方式で行い、決勝へ 5 名を選出する

D. 決勝ラウンドにおいては予選の順位が低い選手から行う

E. 競技は男・女別で実施する

F. 5 名以下の階級はカットオフ方式で順位を決定する (決勝)

※決勝は 2 種目行い合計点数で順位を決め、3 位まで表彰する

G. 予選・決勝の規定プムセは下記のプムセより抽選 2 種目を演武

H. 申込状況に応じて合同級を設置、予選を省略し決勝のみとする場合がある

I. 試合進行を妨げる行為は失格とする

J. セCOND制度(セCONDの有無は選手に選択させる)

K. ペア、団体は区分内プムセから自由選択、障がい者プムセはプムセの指定なし

部門	カテゴリー	規定プムセ
個人	カデット (12~14)	太極 6 章~8 章・高麗・金剛・太白・平原
	ジュニア (15~17)	太極 6 章~8 章・高麗・金剛・太白・平原・十進
	U30 (18~30)	高麗・金剛・太白・平原・十進・地踏・天拳・漢水
	U40 (31~40)	
	U50 (41~50)	
	O50 (51~)	
ペア・団体	U30 (12~30)	太極 8 章・高麗・金剛・太白・平原・十進・地踏・天拳
	O30 (30~)	高麗・金剛・太白・平原・十進・地踏・天拳
障がい者		指定なし

【フリースタイルプムセ】男女個人・ペア・団体男女混合(男女各 2 名以上含む 5 名で構成)

A. 試合時間 60~70 秒

B. 採点基準

採点項目	細部基準項目	点数	
技術力 (6.0)	蹴りの難易度 (5.0)	①ジャンプヨブチャギ (横蹴り) ジャンプの高さ	0.0~1.0
		②ジャンプアプチャギ (前蹴り) 蹴りの数	0.0~1.0
		③回転蹴り (回転角度)	0.0~1.0
		④連続蹴り (キョルギスタイル蹴り)	0.0~1.0
		⑤アクロバティック動作	0.0~1.0
	基本動作と実用性	0.0~1.0	
演出性	創意性	0.0~1.0	

(4.0)	調和	0.0~1.0
	気の表現	0.0~1.0
	音楽と振り付け	0.0~1.0
合計点数		10.0

C. 注意事項

(1) 演武の中に必ず必要な立ち方項目

ハックダリソギ、ボムソギ、ティックッピ

(2) 演武順番は、必ず①→⑤順に行なう

(3) プムセ演武線、音楽、振り付けは、参加選手が自由に構成

(4) テコンドー技に認め難いものは、減点の対象になる。テコンドー技の定義は、参加選手が事前に提出したプムセ計画書〔音楽、プログラムテーマ（技含む）〕に含まれたもので、大会競技委員会が認めた技

★U-は Under の略。O-は Over の略。

- 12 試合装備 ①WT(<http://www.worldtaekwondofederation.net/about-wtf/recognized/>)
公認テコンドープムセ道衣を着用のこと
②男子の道着(上)の下はTシャツ等の着用は禁止、女子は白色のみ着用可
13. 表彰 各カテゴリーの1位から3位までの入賞者に、メダルと賞状を授与する。また、最優秀選手賞、敢闘賞該当者には楯を授与する
14. 参加費 正加盟団体
個人 : 10,000 円 (傷害保険料含む)
ペア : 10,000 円 (二人で) (傷害保険料含む)
団体 : 15,000 円 (五人で) (傷害保険料含む)
準加盟団体 個人 12,000 円 (傷害保険料含む)
直轄会員 個人 15,000 円 (傷害保険料含む)
15. 申込方法 ①添付の申込用紙①(別紙1)に必要な事項を記入し、下記申込期日までに都道府県協会ごと一括してe-mail送信する。
※外国国籍の場合、日本在住であること(住民票又は外国人登録証明書等のコピーを添付)
※所属名の表記 ①所属道場・クラブ名 ②在籍学校名 ③所属企業名 いずれか1つを記載。トーナメント表や結果公表時の際、氏名と併記する所属名を①~③で選択できます。選手は指導者と相談の上、申込時に記載してください。
② 会員データサービス (<https://m5.members-support.jp/ajita/>)
「イベント情報」⇒「イベント申込」より、出場階級にエントリーしてください。
エントリー費納入をもってエントリー完了となることをご注意ください。
(締切日≠エントリー入力日) (締切日=エントリー費納入日)
※コーチ(セコンド)もデータサービスよりエントリーしてください(必須)
③フリースタイル楽曲に関しては別紙を参照し使用楽曲を協会へ提出すること
また、使用する楽曲はMP3形式で
件名: 第12回全日本プムセ使用楽曲【所属: カテゴリー・氏名】にて
競技委員会小泉までメールで提出
メールアドレス: bh5248shu@gmail.com
16. 申込期日 2019年1月16日(水) 必着厳守

17. 申込書送信先 一般社団法人全日本テコンドー協会 事務局
Email japan2005tkd@ajta.or.jp

18. 本要項に関する問合せ先

競技委員会 小泉秀一（携帯 090-2543-5207）